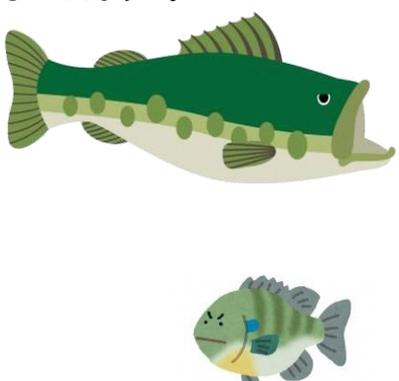


対象学年	小学校6年	教科	理科	難易度	☆☆☆☆
単元	生物どうしのつながり(教科書:啓林館)				
課題	いろいろな動物の主な食べ物を調べてみましょう				
課題の説明	<p>(1)ライオン、シマウマ、ゾウ、ペンギン、ツバメ、ヘビ、カエル、メダカ、チョウ、セミは、自然の中で主に何を食べて養分を取り入れているのでしょうか。</p> <p>(2)植物はどのようにして必要な養分を作り出すのでしょうか。</p>				
解決のヒント	教科書を見たり、図鑑やインターネットで調べたりしてみましょう。				
参考資料	https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005301994_00000 (身近な生き物のつながりは?) https://www.nhk.or.jp/rika/rika6/?das_id=D0005110266_00000 (植物を育てるのは)				

対象学年	小学校6年	教科	理科	難易度	☆☆☆☆
単元	生物どうしのつながり(教科書:啓林館)				
課題	「食べる←食べられる」という関係での自然界の生物のつながりを書いてみましょう				
課題の説明	教科書79ページのように、他にも食物連鎖をやじるしで表してみましょう。 <div style="text-align: center;"> </div>				
解決のヒント	矢印の一番先の生物からスタートしてみるとわかりやすいです。 矢印は1本だけとは限りません。(教科書74ページ) 1つできたら2つ目、3つ目と、できるだけたくさん考えてみましょう。				
参考資料	https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005301172_00000 (食べたり食べられたり)				

対象学年	小学校6年	教科	理科	難易度	★★★★☆
単元	生物どうしのつながり(教科書:啓林館)				
課題	生物みんなが酸素をつかっているのに、なぜ、地球の酸素はなくなるの？				
課題の説明	生物が生きていくためには呼吸が必要です。生物は毎日、呼吸を行って酸素を取り入れています。毎日、毎日、世界中のたくさんの生物が酸素を取り続けていても、なぜ、酸素がなくなってしまうのかを、理由とっしよに、図や文章で表し、説明してみましょう。				
解決のヒント	空気の循環(じゅんかん)という視点(してん)で考えてみよう。 なくなるということは、生み出されているということでしょうか。 下のサイトも見てみましょう				
参考資料	http://www.nies.go.jp/nieskids/ga/project2/nettai/q03.html (今、地球が大変)				

対象学年	小学校6年	教科	理科	難易度	★★★★☆
単元	生物どうしのつながり(教科書:啓林館)				
課題	外来魚(がいらいぎょ)BOXの意味や役割を考えましょう				
課題の説明	<p>琵琶湖(びわこ)には、写真のようなBOXが設置されています。いったいなぜ、このようなBOXが設置(せっち)されているのでしょうか。</p>  				
解決のヒント	<p>外来魚とは、何でしょうか。よくない影響(えいきょう)を及(およ)ぼすのでしょうか。</p> <p>生態系(せいたいけい)、食物連鎖(しょくぶつれんさ)、固有種(こゆうしゅ)、条例(じょうれい)等の言葉を使ってまとめてみましょう。</p> <p>この問題に対して、理科だけではなく、他の教科で学んだこと等、さまざまなことあわせて他によいアイデアはないか考えてみましょう。</p>				
参考資料	https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005403232_00000 (外来種(がいらいしゅ)とは何か?)				